

ひととき通信



令和1年7月10日

はじめに

当院では、ご家族の不安を少しでも軽減し精神疾患等の理解を深める機会として、ご家族様を対象に毎回テーマに沿った家族教室を開催しています。今回は訪問看護室 越智主任に「精神科訪問看護の実際」というテーマで、お話をいただきました。

ご本人への関わり方の知識を身につけることで最も身近な存在であるご家族との関係性が良好なものになればと思います、内容について少しご紹介したいと思います。

精神科訪問看護とは…

- ・精神障害をもつ人が安心して地域で生活できるように自己決定をサポートすること。
- ・起きている問題を一緒に考え、一つひとつ一緒に解決していくこと。

病院の看護と在宅看護の違い・訪問看護の効果

- ・病院は治療の場であり、在宅看護は生活の場である。
- ・生活の中で起こった出来事について聞くことにより、問題を患者自身どのように対処しているかを病状と併せて観察することが出来る。
- ・看護師が患者の話を聞いたり、一緒に行動したり、家族と話し合う事は、患者にとって受容される経験となり、患者の自己表現や、洞察力を促すための援助となる。

参加した家族のご感想

- ・訪問看護というのが、本人の生活をみるという目的であることが分かった。
- ・訪問看護では薬チェックをしようと思っていたけど、理由を聞いて納得できました。
- ・ほめることが大事なんだなと思いました。
- ・新しいことなので、微妙な点があり、非常に難しい問題だと思った。

次の家族教室は… 「統合失調症について」です。

8月17日(土) 13:00~14:00

詳しくは外来等に置いてあります「家族教室について」のチラシをご覧ください。
皆様のご参加をお待ちしています。



「ひととき」とは… 北駐車場の一角にある患者様の憩いの場です。面会の時に是非ご利用ください。